記録される街並み -駅前再開発を再考する-一室ヴォリュームを含む現代住宅作品の構成研究を踏まえて

中井研究室 棚橋 美槻

研究概要: 魅力的な街並みや風景を消すのではなく、まちの形跡を蓄積させ新たな全体像

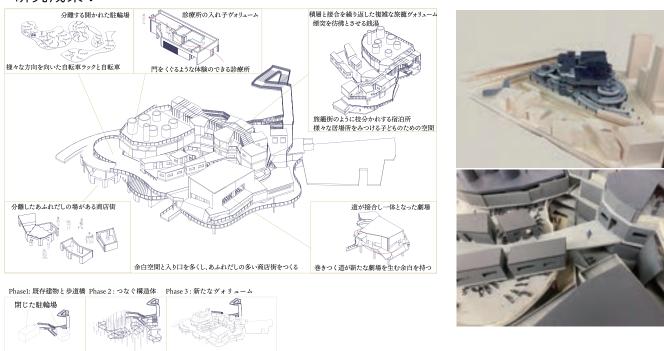
をつくることで、利便性だけでなく駅前を再開発する意義として人の動線やまちの

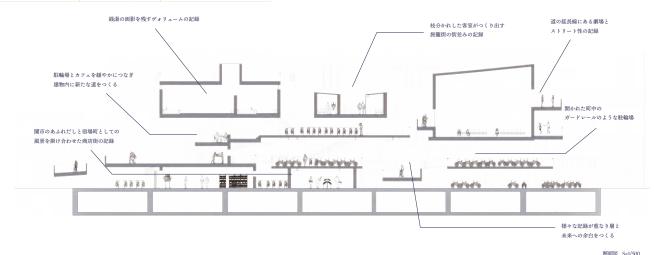
機能から建築を記録することを提案する。

研究目的: 昨今の駅前再開発はその街の歴史や街並みを消し去るかのように均質化され

ている状況から、まちにとっての駅前再開発の意義とは何かを考える。

研究成果:





苦労した点や感想など: 梗概と設計の内容が異なっていたため、スケジュール管理に苦労したが、先生方から様々な意見をいただくことができ自分の考え方を広げることができた。これからも多方面の視点で建築を考えていきたい。